

主電源ユニット

型名 EM-P11B

設置説明書

ーお買い上げありがとうございますー

ご使用前に、この「設置説明書」と組み合わせるシステムの「設置説明書」および別冊の「安全上のご注意」、「設置上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。

特に各書の「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

本機の設置は、技術を必要としますので設置工事は必ず販売店または専門の工事店に依頼してください。

本機は、EM-P11 の上位互換機です。スイッチ非連動のアウトレット（CN-P1）供給電流が最大 6A となり、EM-N152 が 2 台まで接続可能となります。

B5A-2322-00

この設置説明書の見かた

■本文中の記号の見かた

ご注意：操作上の注意が書かれています。

■本書の記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では ™、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

■絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の説明

●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



分解禁止

●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



感電注意

●必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



一般的指示



この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電、けがの原因となります。

- ・煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・キャビネットが破損もしくは脱落したとき。

このようなときは、すぐに販売店にご連絡ください。

煙が出ているときは、本機が接続された分電盤のブレーカーをオフし、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



一般的注意



一般的指示

警告

■ 接続する装置の消費電流の合計が AC アウトレット部に表示されている電流値を超えて使わない

火災の原因となります。

この機器の AC アウトレットから供給できる電流は制限されています。



■ この機器に強い衝撃を与えない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



感電注意



分解禁止

■ この機器のプレートやキャビネットをはずしたり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



感電注意



分解禁止

■ 電源プラグを根元まで差し込んでも AC アウトレットにゆりみがある場合は、電源プラグを接続しない

発火して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に本機の交換を依頼してください。



禁止

■ 電源プラグや AC アウトレットにほこりや金属が付着したまま使用しない

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布でふいてください。



一般的指示

< 設置時にご確認ください >

本機の設置は、技術を必要としますので設置工事は必ず販売店または専門の工事店に依頼してください。

警告

■ 機器の電源入力に AC 100 V を接続する工事（例：配電盤ブレーカーからの電源ケーブルを端子にねじ止めする）は必ず電気工事士の有資格者が行なってください

本機の接続をするときは、技術を必要とする場合があります。接続は、販売店または専門業者に依頼してください。

■ 設置作業は、ヘルメット、安全靴や手袋など、設置に適した服装で行なってください

けがや事故を防止するため。

■ 接続ケーブルの抜き差しをするときは、必ず先に商用電源分電盤のブレーカーをオフにしてから作業してください

予期せぬ事故を未然に防げます。

■ すべての工事・配線が完了したら、絶縁試験を行うと共に、電源を入れる前にもう一度、すべての結線・配線・コネクタが確実に接続できているか、また、極性間違いがないか、ブレーカーの容量が適切か確認してください

予期せぬ事故を未然に防げます。

■ AC100V ケーブルの接続用ねじは確実に締め、ゆるみのないように接続してください

発熱、導通不良による動作不良の原因になります。

■ 接地工事（アース線）は D 種接地工事（ ϕ 1.6 以上、100 Ω 以下）としてください

感電被害の防止、漏電事故の防止のため。



一般的指示

注意

この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 次のような場所に設置しない

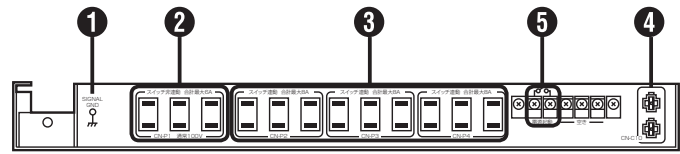
誤動作や故障の原因になります。

- ・許容動作温度（0℃～ 40℃）範囲外のところ
- ・許容動作湿度（30%～ 80%）範囲外のところ
- ・変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
- ・トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く

- ・ほこりや砂の多いところ
- ・振動の激しいところ
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- ・放射線や X 線、および腐食性ガスの発生するところ
- ・厨房など蒸気や油分の多いところ

接続方法

組み合わせるシステムの「設置説明書」と合わせてお読みください。
各設置説明書ごとに EM-P11 と書かれている場合は EM-P11B と読み替えてください。



① SIGNAL GND（筐体アース）

ラックに接続します。
（接続アースワイヤーは EM-P11B に付属）

ご注意：——
●動作不良の原因となりますので、確実に接続してください。

② CN-P1（スイッチ非連動）

常時 AC100V を出力しているアウトレットです。
非常業務電源ユニット（EM-N152）、プログラムタイマー／報時チャイム、BGM マシンなど、常時電源を入れておく機器を接続します。
3 個のアウトレットの合計で、最大 6A です。接続する機器の消費電力にご注意ください。

③ CN-P2、P3、P4（スイッチ連動）

CN-C10 への起動信号、または電源起動端子のショートにより、AC100V が出力されるスイッチ連動アウトレットです。
パワーアンプの AC 電源はこの CN-P2 ～ P4 に接続します。
CN-P2、CN-P3、および CN-P4 それぞれアウトレット 3 個の合計は、最大 8A 以内になるようご使用ください。

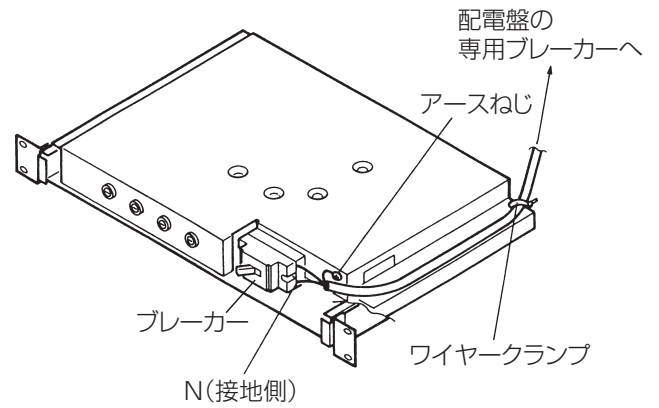
④ CN-C10（Molex 2P）

組み合わせるシステムの CN-C10 に接続します。主電源ユニット（EM-P11B）を複数台使用するときには、順送り接続してください。
（接続ケーブルは EM-P11B に付属）

⑤ 電源起動端子

組み合わせるシステムに CN-C10 が無い場合に接続します。無電圧メーク接点を使用してください。
ご注意：——
●CN-C10 と電源起動端子は内部で接続されています。いずれか一方を使用してください。

AC ケーブルの接続方法



1 ブレーカーに AC ケーブルを接続する

フロントパネルをはずし、内蔵のブレーカーに AC100V ケーブルを直接接続してください。

- ・8mm² 電線まで直締付接続可能です。
- ・機器用電線などのより線を使用する場合は、棒圧着端子をご使用ください。

（アース線はアースねじに接続）

ご注意：——
●AC100V にも極性（片極接地）があります。極性はブレーカーの表示（N= 接地）に合わせてください。

2 ワイヤークランプで固定する

ケーブルの接続部分に力が加わらないように、ワイヤークランプで固定してください。

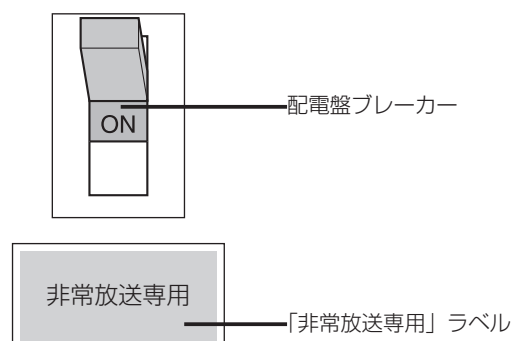
3 フロントパネルを（仮）固定する

接続、および接続確認が終わったら、ブレーカーは「OFF」のまま、フロントパネルを仮に取り付けてください。

	警告
AC100V の接続は、電気工事士の有資格者が行なってください。	
AC100V ケーブルの接続用ねじは確実に締め、ゆるみのないように接続してください。ねじのゆるみは、発熱、導通不良による動作不良の原因になります。	
接地工事（アース線）は D 種接地工事（φ 1.6 以上、100 Ω 以下）としてください。	

ご注意：——
●主電源ユニット（EM-P11B）が複数台ある場合は、同時に ON/OFF する必要があるため、配電盤のブレーカーを使用してください。

4 非常用放送設備に使用する場合は、添付の「非常放送専用」ラベルを配電盤のブレーカーに貼る



ヒューズ交換について

ヒューズは、機器の保護と安全のため必ず規定の部品を使用する必要があります。ヒューズが切れた場合は、お近くのサービス窓口にご相談ください。

パワーアンプの接続台数について

・各スイッチ連動 AC アウトレット (CN-P2、P3、P4) に接続できるパワーアンプの台数は右表の通りです。

機種名	接続台数
EM-A083	2
EM-A163	2
EM-A244	1
EM-A364	1
EM-A822D	2
EM-A842D	1
EM-A922D	2
EM-A932D	1
EM-A942D	1

仕様

■ 電源供給部	
AC100 V 入力	30 A サーキットブレーカー× 1
AC100 V 出力	スイッチ連動 × 9 (合計最大 8 A × 3) スイッチ非連動× 3 (合計最大 6 A)
■ 電源起動端子	2P モレックス× 2、端子板× 1 回路 (メーク接点)
■ 電源	AC100 V、50 Hz/60 Hz
■ 消費電力	5 W
■ ラックマウント	EIA 1 U、奥行 300 mm (パネル面より) サイズ
■ 質量	4.0 kg
■ 外形寸法	幅 482 mm × 高さ 44 mm × 奥行 300 mm (パネル面より)
■ 仕上	ライトグレー焼付塗装 (マンセル 3Y6 / 0.6 近似)
■ 添付物	設置前にお読みください・・・1 安全上のご注意・・・1 設置上のご注意・・・1 ラベル・・・1 保証書・・・1 接続ワイヤー・・・1 アースワイヤー・・・1 取り付けねじ・・・4

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

■保証書の記載内容ご確認と保存について
この商品には保証書を別途添付しております。
保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間について
保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について
保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

■サービス窓口
・下記 URL をご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
・業務用修理窓口 (045-939-7320)

■サービスについてのお問い合わせ先
修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■修理を依頼されるときは
お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名	： 主電源ユニット
型名	： EM-P11B
お買い上げ日	：
故障の状況	： 故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所	：
お名前	：
電話番号	：

■商品廃棄について
この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター

固定電話

 0120-2727-87

携帯電話・PHS

 0570-010-114

一部のIP電話など

045-450-8950

FAX

045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12